

ASA に関する FAQ：トランスペアレントモード ASA は、ブリッジグループ上の IP アドレスなしで設定できますか。

目次

[概要](#)

[トランスペアレントモード ASA は、ブリッジグループ上の IP アドレスなしで設定できますか](#)

[。](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco 適応型セキュリティ アプライアンス (ASA) に関するよく寄せられる質問 (FAQ) に回答しています。

トランスペアレントモード ASA は、ブリッジグループ上の IP アドレスなしで設定できますか。

いいえ。トランスペアレントモードの ASA には、レイヤ 2 ブリッジグループごとに 1 つの IP アドレスを設定する必要があります。

ASA では、ASA から発信されるすべてのトラフィックの IP を使用する以外に、ARP を行うか、ICMP メッセージを送信して、この宛先 MAC のあるインターフェイスを判別する必要があります (MAC アドレスが ASA CAM テーブルにない場合)。隣接デバイスと同じ IP サブネットに含まれる有効な IP アドレスが ASA に割り当てられていない場合は、ARP および ICMP プロセスを完了できないため、トラフィックがトランスペアレント ASA をパススルーできないことがあります。

。

関連情報

- [ASA FAQ：マルチモードの ASA で「url-block url-mempool 10240」コマンドを発行したときに、「Memory pool size is not valid Allowed range from 2 to 512」というエラーメッセージが表示されるのはなぜでしょうか。](#)
- [ASA FAQ：特定のプラットフォームに対する同時接続の最大数よりも多いスタティック NAT エントリを設定できますか。](#)
- [ASA 5500 シリーズ適応型セキュリティ アプライアンス \(ASA \) の FAQ](#)